

## 久松湯

Hisamatsuyu  
(東京都練馬区)



外観

今回紹介するのは練馬区の久松湯。2007年6月に当銭湯愛好会で取材をした銭湯だ。当時は破風造りの古い銭湯であったが、2年間の休業の後、2014年5月にリニューアルオープン。銭湯とは思えない立派な建物に変わった。

最大の売りは新たに掘り当てた温泉である。掘削すること1,500m。茶褐色で塩っ辛い温泉は、露天風呂で楽しむことができる。湯温は42℃。心休まる空間だ。

温泉の話題が先行してしまったが、フロントで湯銭を支払い、下駄箱の鍵を渡すと、ロッカーの使用が可能になるカードが手渡される。このカードをロッカーの中に差し入れると鍵がかかるというシステムだ。カードはなくさないようにしよう。

久松湯は新しい銭湯なので、隅々まで清潔感であふれている。11:00 営業開始というのもすごい。平日の昼間に一番風呂に入りに来る人はどのような気分で入浴しているのだろうか。爽快に違いない。

洗い場は全12箇所。洗面器は珍しく四角形だ。シャワーブースは3箇所あるが、そのうち2箇所が浴室入口近くにあるサウナの前、1か所は一番奥にある露天風呂の前にある。サウナ後に水シャワーを浴びることも可能だ。サウナは定員12人程度。室内温度は75℃であった。

浴槽は手前から水風呂、気泡風呂、電気風呂、ボディーマッサージ、低温風呂となっている。水風呂は水温17℃。かなり冷たい。電気風呂は2箇所もあって電流が強い。しかも通常の電気風呂と異なり、周期的に強さが変わるモードと、肩たたきの様なモードの2種類が交互に行われる。電気風呂も進化しているのである。ボディーマッサージは3種類あ

り、腰専用、背中専用、わき腹専用がある。いずれも強力な水流を楽しめ、吹き飛ばされそうな強さである。しかし、足を踏ん張れるような段差があるので吹き飛ばされる心配はない。これらの浴槽の湯温は42℃で適温である。低温風呂は38℃で長湯が可能だ。一番人気はこの低温風呂であった。

ちなみに久松湯はナトリウムー塩化物強塩温泉・高張性中性温泉で、神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進に効くという。

桜台に住む人は幸福である。こんなに凄い久松湯があるのだから。

- **名称**：久松湯
- **所在地**：東京都練馬区桜台 4-32-15
- **電話**：03-3991-5092
- **営業時間**：11：00～23：00
- **定休日**：火曜日
- **入浴料**：大人 460 円、中人（6 歳以上 12 歳未満）180 円、小人（6 歳未満）80 円、サウナ追加料金 400 円
- **サウナ**：あり
- **サウナ内のテレビ**：あり
- **取材日**：2014 年 12 月 19 日（金）
- **取材**：銭湯愛好会・東京支部